

平成 27 年 5 月 28 日

大阪湾港部会

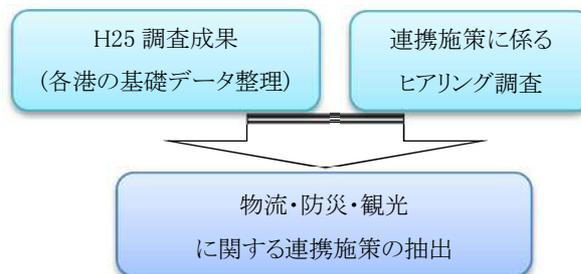
日本海側拠点港部会

## 関西主要港湾の取り組みについて

## 1.平成 26 年度の取り組み

## (1)概要

平成 25 年度調査で得られた各主要港湾の基礎データ(港勢、施設規模等)をもとに、関西の主要港湾の機能強化の観点から連携施策の検討を実施した。



## (2)検討結果

	方向性	抽出した連携施策及び今後実施する検討項目
物流機能強化	関西広域としてのPRの検討 物流基盤情報などを集約する仕組みの構築 フェリー・RORO などの国際・国内定航サービスの活用	<b>国際物流における関西広域圏の魅力向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西広域連合としてのポートセールス</li> <li>・物流基盤の開発・利用に関する情報の集約・発信</li> <li>・効率的な総合輸送体系の構築に向けた他管理者との連携</li> <li>・集貨・創貨に係る横断的なプラットフォーム構築</li> <li>・日本海側拠点港等の特色ある定航サービスの活用</li> </ul>
防災機能	港湾 BCP 策定の促進 日本海側も視野に入れた広域的な港湾 BCP の継続的な深化 物流インフラを活用した災害時のリダンダンシー確保	<b>強靱な関西広域圏の実現に向けた基盤づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の港湾 BCP の策定に向けた情報交換</li> <li>・大阪湾港湾と日本海側港湾の双方を視野に入れた広域的な港湾 BCP の継続的な深化、訓練による実効性の向上</li> <li>・大阪湾港湾と日本海側港湾間のインフラ代替性</li> <li>・緊急物資輸送船舶の各港入港可否の把握と対策</li> <li>・燃料等の安定供給に向けた体制・データベースの構築</li> </ul>
観光促進	関西圏域としての魅力の発信 観光振興団体などとの情報共有や PR	<b>高まる訪日需要を背景とした関西広域圏への誘客促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各観光資源と各港を結ぶ交通インフラの整備状況や所要時間等の情報発信</li> <li>・回遊したくなる各地域の特色ある魅力の PR 強化</li> <li>・乗船ニーズの惹起に向けたイベントの実施</li> <li>・親水空間の利活用における観光振興団体との連携</li> <li>・国際的大規模イベントの連携した誘致</li> <li>・日本海側拠点港等の特色ある定航サービスの活用や、環日本海クルーズ等との連携</li> </ul>

## 2.平成 27 年度の方針

関西主要港湾の機能強化に向けて、上記で抽出された連携施策の実施に向け具体的な議論を進める。

[案]

- ・関西広域連合として、大阪湾港湾と日本海側港湾の役割分担を踏まえたポートセールス(物流・観光)
- ・個別の港湾 BCP の策定に向けた情報交換、広域的な港湾 BCP における日本海側港湾の活用